

食育だより4月



練馬区立豊玉第二中学校

ご入学、ご進級おめでとうございます。新しい学校、新しい学年、期待と不安の中で、今年度がスタートします。中学校の3年間は心も体も大きく成長する時期です。学校給食では、子供たちが栄養のバランスのとれた食事を先生や仲間たちと一緒に食べることで、食事の大切さや感謝の心、地域の食文化などを学んでいきます。今年度も安全安心を目標に毎日の給食作りをしていきたいと思っています。アレルギーなど、ご心配なことがありましたら遠慮なくお知らせください。今年もどうぞよろしくお祈りします。

学校給食7つの目標

学校給食は、学校での教育に欠くことのできないものです。
学校で食育を行っていくための「生きた教材」として、給食時間はもとより、授業などでも活用されています。

給食を通して、
社会をよく知ろう！

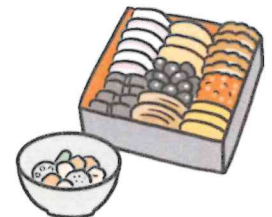


健やかで丈夫な
体をつくろう！

自然の豊かな恵み、
いただく命に感謝しよう！

育てる人、運ぶ人、作る人…
みんなの力で食べられる。
「ありがとう」の心をもとう！

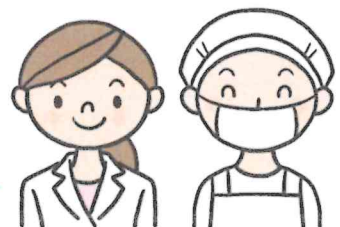
未来に伝える
ふるさとや伝統の食！



食事の大切さを知り、
よい食べ方を身に付けよう！

マナーを守り、
たすけあいで
楽しくなかよく！

この1年で
7つの星が全部
光輝けるよう、
給食室一同
がんばります！



※ 学校給食は好きなものばかりが出るわけではありません。小学校に比べて一人分の量も増えるものがあります。また、給食時間も短くなります。給食当番にクラス全体で協力して食べる時間をしっかりとれるようにしていきましょう。また、苦手なものも少しずつ食べられるようにしていきましょう。小学生のころ苦手だったものが中学生になったら食べられるようになることもあります。一つでも苦手なものがなくなることを楽しみにしています。